

11月13日、「未来世代への提言」、「世界に貢献できる人材の育成」をテーマに、本校で教育研究集会が開催されました。開会行事として連盟会長挨拶、藤森校長の挨拶の後、「記念講演「スーパーコンピュータ富岳が拓く計算科学」」と題して国立研究開発法人理化学研究所計算科学研究センター副センター長佐藤三久理学博士によつて行われました。続いて、本校山田主幹教諭による、「お迎えロボットの完成まで」の題で、その後、分科会(1)で藤森校長と坂本教諭による「中学校・高等学校におけるデータサイエンス」、分科会(2)で大目木教諭と夏山教諭による「EdTechを活用した授業実

第26回 全国私立大学附属・併設中学校・高等学校教育研究集会が本校で開催されました

SNSやメールでの言葉遣いで誤解を招いたり、時には事件でいることで、生徒たちにも注意を促してきました。でも、実きも、マスクで顔が隠れていては、伝わる情報は限定されてしま下では笑っていても、目が鋭かつたりすると、そこから放たれたらす。メールなどでは気を遣っている人も、対面では、平常の会話でしようか。本当にどこまで気を遣わなければいけないのでしょ強いられ、ストレスを抱えています。そんな中、人間関係を円滑すみにおいて生活していかなければいけないのでしょうだ見えませんが、お互いを思いやりながら毎日を過ごしましょう。

朝日新聞の朝刊一面は「折々のことは」という二ラムがあるのをこ有じでしょうか?私は毎日朝食を食べながら、正木さんの天気予報を聞きながら、このコラムと『天声人語』は必ず読むことにしているのです。その『おりおり・・』にこんなことばが載っていました。「情報が足りないとその欠落を人は想像で埋める。文字だけ、声だけの情報は想像を豊かに膨らませられるんじやないかな」声優・エッセイストの池澤春菜さんのことばですが、私はこれを読んでふと思つたのです。「豊かに」というのは、良きにつけ悪しきにつけである。マスクで覆われた顔から、目から下を自分なりに「豊かに」想像していた顔と、実際の顔には大きなギャップがあり得るのだと。皆さんもそんな経験をされたことはありませんか?

チに圧倒されてしましました。スピーチの構成といい、英語の発音・イントネーションといい、声の押し出しといい、すべてにおいてこれまで37回の中でも one of the best という出来でした。もう私の教えることはないかと思え思わせる素晴らしいスピーチでした。そ

# マスクの下はどんな顔? 教頭宮下良治



12月号  
(第396号)

行われ、参加の教員にとって大変有意義な研究集会となりました。

## SSH公開研究授業「ラビーちゃんがお出迎え」

「実践とその成果」、分科会(3)で立教新座中学校・高等学校島野教諭による「新しいキログラムの定義を説

私たちちは初めてデータの分析を行い、分析結果に基づいた仮説や解決策を導き出す難しさを実感できました。特に分析時に年代や時間帯ごとなど、新しい項目を作る工夫をしました。データの分析から新たなことを発見できたときは嬉しく、達成感がありました。Excelの使い方を学ぶとともに、データサイエンスについてあまり知らなかつた私たちは、データサイエンスの面白さを知ることができまし

神戸大学主催の第1回「中学生・高校生データサインエントコンテスト」において、高校1年のチームが見事、審査員特別賞を受賞しました。コンテストは、あるファミリーレストランのデータを分析し、収益向上に繋がる施策を考案するという内容で、全国84チーム参加の中、素晴らしい結果を残してくれました。生徒たちの感想を紹介します。

神戸大学主催第1回「中学生・高校生」、「サイエンスコンテスト」審査員特別賞 受賞

工業大学附属と立教大学、山高高等学校と本校で制作したモノレールが展示されていました。この制作過程については2年生生徒より報告があり、その後研究協議を行いました。



私はオラトリカルコンテストに  
出場し、優勝することができます  
た。昨年は優勝することができな  
かったため、今年こそはと強い思  
いを持つて臨みました。今年はそ  
の思いが実り、特大の優勝カップ  
を手にすることができます。手にした時の重量感

中学の部 優勝  
成相 心晴(一)

11月20日、オラトリカルコンテストが開催されました。

第37回武庫川学院  
英語オラトリカルコンテスト 開催

（コンテスト参加者） 藤原 真緒  
大谷磨理奈、小木曾詩織  
山本 有紗、米田 萌香

かつた私たちは、データサイエンスの面白さを知ることができました。



● 一令和3年度 公江特待生に選ばれました

\*このコンサートをまとめた  
デオが本校HP 武庫女News（  
月17日）に掲載されています。  
非、ご視聴ください。

# Joint Concert 2021 が開催されました

でも、別の視点から見るとそれ以上に幸せだということ——私の人生観をこのコンテストを通してたくさんの方々に伝えられたことに感謝します。

思ひもしないで、勝者はは堀の前に立つた時、一晩も寝られず、涙が止まらない。お母さんが入ってくるのが見えないと思つて、お母さんが涙を流すのを見つめました。優勝者として名前が呼べる瞬間は、今も忘れられません。MCを担当したS.E.の友達は嬉しく涙を流し、お母さんは大きく手を伸ばして拍手をしている——この光景を見られたことが心の底から嬉しかったです。たとえ自分が不幸に感じてい

高校の部 優勝 小路 咲良（高）  
これが私の最後の機会だったオラトリカルコンテスト。プレッシャーと緊張もありましたが、やりきることができ、安堵の気持ちでいっぱいです。中3生の時に優勝できなかったことで、自信も満たず、自分の伝えたいスピーチを作るのも難しく、一度も訂正し、作品を作り上げたからでしょう。学年代表選考会では、たくさんの方々が「感動」

は忘れることができません。  
今年は、環境活動家のグレタ・トゥーンベリのスピーチを暗唱しました。発音にはとても苦しみ、自分の声の録音と確認を何度も繰り返しました。練習は嫌になることもありますが、本番での成果を出すことができたと感じています。  
最後に練習に付き合ってくださった先生や応援してくれた家族、友だちはとても感謝しています。  
ありがとうございました。

高校3年	高校2年	高校1年	中学3年	中学2年	中学1年
小畑咲弥	森岡いろは	白井菜月	入江陽菜	住野帆香	元浦愛泉
荻根澤遥	竹内真悠	金井佐和子	木下凜子	山本真央	浅田彩莉
谷垣	鄭中井				
至	里	清			

## 常任委員会からのご挨拶

高校3年 常任委員長 坂東 優希

昨年度の高校三年生の先輩方から常任委員会を引き継いで、約一年が経ちました。昨年度の全校スローガン『共鳴』を継続して掲げ、生徒どうしで良い影響を連鎖させられる学校を目指して活動してきました。今年度の主な活動である武庫川フェスティバルの運営は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも何とか無事行うことができました。コロナ禍での活動にはもどかしさを感じることも多く、悩む日もありました。しかし、先生方と全校生徒の皆さんに支えにより、常任委員としての活動をやり遂げることができました。私たちの活動にご協力いただき、本当にありがとうございました。

今後は高校二年生の常任委員の皆さんを中心になって活動していきます。自分たちの学年の色を大切にしながら、頑張ってください。伝統を重んじるとともに進化を続けられるような学校になることを願っています。

高校2年生

常任委員長 岡本 茜



## クリスマスツリー点灯式&amp;ミニコンサート



11月30日、セミナー棟前

で、恒例のクリスマスツリー点灯式が開催されました。今年は附属保育園と幼稚園の園児たちと保護者も参加され、全校の生徒たちや教職員などと合わせて総勢200人以上が心地よいクリスマスメロディーに耳を傾けました。日常が戻ってきたようでとても嬉しいひとときでした。

◇第45回 器械体操部	
10／30	(西宮市中央体育館)
・ 団体優勝	間 菜月希(中2)
・ 間 有希那(中1)	間 菜月希(中2)
・ 跳馬3位	間 有希那(中1)
・ 優秀賞	伊達彩乃(中1)

## ☆様々なかたでの活躍☆

◇第1回 新聞なぞとき研究コンクール(朝日新聞)

【社会科】

【第45回 新聞なぞとき研究コンクール(朝日新聞)

6月～9月

佐々木美和(高1)、三嶋心美(高1)、清水友楓(高1)、ゆか1位 平均台2位

佐々木美和(高1)

三嶋心美(高1)

草間実佳(高3)

金田月乃(中3)

佐々木さん

は3月の全国選抜大会に出場決定

\*この結果、佐々木さんは3月の全国選抜大会に出場決定

ました。

佐々木さんは3月の全国選抜大会に出場決定

ました。

佐々木さんは